



# ニュースレター

2018年9月号

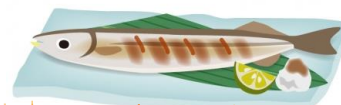


## 究極の秋の味覚といえば・・・

まだまだ残暑は続きますが、夏も一山超えて、だんだんと過ごしやすくなってきましたね。

秋の味覚といえばいろいろありますが、やっぱり秋になったら食べたいのが、トロける脂にじゅわ〜と旨味が広がるサンマ！そして香り立つホッカホカの新米でしょう！

大根おろしにお醤油をちょっとたらしたら、もう完璧！お箸が止まらないですね♪人も動物たちもついつい食べ過ぎてしまうこの季節です。食べ過ぎた分はしっかり運動をして、健康に気を付けていきたいですね！



## 今月は動物愛護週間があります！

9/20（木）～26（水）は「動物愛護週間」です。

動物愛護週間とは、動物の愛護や適正な飼い方を理解する期間となっています。

だけど、「動物愛護」と聞いて、実際何をすればいいの？って思いますよね。

殺処分ゼロのイベントに参加する？不幸な動物たちを救う？動物関連のボランティアを行う？どれもちょっとハードルが高く感じてしまいます。

ですので難しく考えず、**まずは自分たちの最も身近なペットのことをいたわる**ことから始めてみてはどうでしょうか？

8月は例年以上の猛暑で、人間でもバテバテになる暑さでしたよね。

発汗による体温調整が出来ないわんちゃん、猫ちゃんたちの体感温度はとてつもないものだったことでしょう。

人と犬との体感温度をわかりやすくまとめたのが、↓の表になります。

人	死ぬほど 寒い！	寒い	涼しい	快適	暖かい	暑い
犬	寒い	涼しい	快適	暖かい	暑い	死ぬほど 暑い！

わんちゃん、猫ちゃんは発汗による体温調整ができない分、人間が「快適だなあ〜」と感じている時に、わんちゃんは「暑いなあ〜」と感じている可能性があります。

今年の夏は、人間でさえ「死ぬほど暑い!」と感じる気温でしたので、わんちゃん、猫ちゃんにとってみたら、いったいどれほどの暑さだったのでしょうか?

人間は、暑ければエアコンのスイッチ一つで快適な空間にすることができますが、お留守番中のわんちゃん、猫ちゃんはそれもできずただ耐えるのみ……。



恐らく、人間の想像を超える暑さであり、心も体も耐え難いストレスだったことでしょう。熱中症寸前!という状態の子もいたかもしれません。

熱中症 要注意犬種	熱中症の症状
ボクサー、ボストンテリア、パグ、ブルドック、ペキニーズ、シーズーなどの短頭種	• 鼻孔を広げてあえぐような呼吸 • 大量のよだれ • 痙攣 など

そんな大変な暑さのピークを乗り越えた、我が家のかわいい愛犬・愛猫たちを、動物愛護週間にぜひいたわってあげてください!

例えば、こんなサプライズプレゼントはどうでしょうか?

### ■年齢の若い子（～6歳）

トリミングで、いつもよりちょっと贅沢なコースを受けさせてあげて、心も体もすっきり爽快にさせてあげるのはどうですか？

きっとトリミングが終わった後にはこんな顔になってますよ！



### ■高齢の子（7歳～）

秋の健康診断へ連れて行ってあげるのはどうでしょうか？

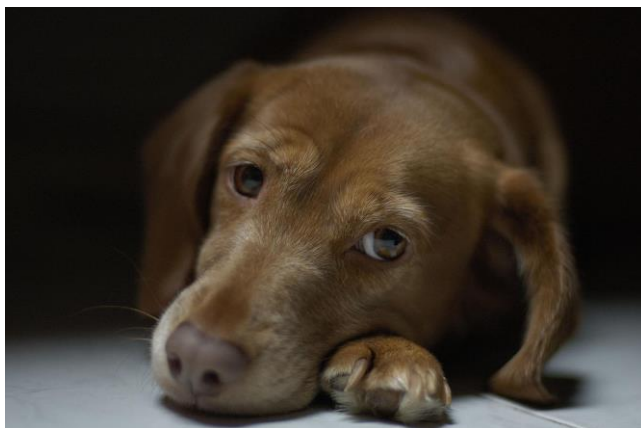
わんちゃん、猫ちゃんは人間の4～5倍のスピードで老化が進んでいくと言われています。

特にシニア（7歳～）の子の場合、ぱっと見は元気そうに見えても、体の中はボロボロ。気づいた時には・・・というケースもあります。

8月の猛暑で体に大きな負担がかかっているはずですので、大切なわんちゃん、猫ちゃんをしっかりと守ってあげてください。

わんちゃん、猫ちゃんは自分で健康状態のチェックはできません。

病気の早期発見、早期治療ができるかどうかは、あなたの手にかかっています。



高齢犬・猫の場合、年に1回～2回の健康診断が推奨されていますので、猛暑でダメージを受けた体のチェックをする意味でもこの機会に動物病院へ相談に行ってみてはいかがでしょうか？

# 学べるワンニャン語クイズ

問題1：ワンちゃんがテーブルの上の物を盗み食いするのはなぜでしょう？（答えは下です。）

- ① 普段のご飯が足りていないから
- ② 飼い主にかまってほしいから
- ③ テーブルの上の物は食べていいものだと思っているから



問題2：猫ちゃんがヒゲをぴくぴく動かすのはなぜ？（答えは下です。）

- ① 風向きを調べているから
- ② 威嚇しているから
- ③ お腹が空いているから



## 飼い主がピンチの時に犬たちは助けてくれるのか？

### 実験してみた結果・・・

映画や、マンガの世界などでは、飼い主がピンチになると、愛犬が危険を察知して助けに来てくれる・・・。  
そんなシーンを目にするのは、多々あるかと思います。

しかし実際のところ、可愛い愛犬たちは飼い主がピンチの時に助けにきてくれるのだろうか？

助けてくれるにしても、何を基準に犬たちは助けよう！と判断しているのだろうか？

そんな素朴な疑問を実験・検証した人がいました。

### 答え

問題1：③ 犬は「いいニオイのする食べ物があるぞ」と気づいたら、それが気になって仕方なくなります。テーブルに前足をかけた瞬間にだめ！とはっきり伝えましょう。

問題2：① 猫のヒゲは、たくさんの神経が集まっていて、空気の流れなどごくわずかな刺激さえも敏感に感じ取ることができます。獲物の臭いがしたら、ヒゲで風向きを調べて居場所を突き止めようとするのです。

実験は、犬から飼い主が見えるドアの奥で、飼い主が泣いたり、笑ったりしたときの犬の行動を見るというもの。

(ドアはガラス張りになっているので、飼い主の元まではいけません)

ただこれだけだと、犬たちが興味本位で近寄ってきているのか、飼い主のピンチだと



察知して近づいてきているのかわからないので、心拍計や速さなどあらゆる面で計測をしてみました。

その結果・・・

飼い主が泣いたり助けを求めたりしている時は、犬も早く駆け寄ってきたり、焦ったり、不安を感じたりする

というデータが出たのです！

犬たちは人間の感情を感じ取って助けに来てくれる可能性が高い、という見解が濃厚になりました。

愛犬家にとっては何よりうれしい実験結果ですね！

## 顔つきや表情がまるで人間！ ロシアの猫ちゃんがネットで話題に

妙に顔つきや表情が人間に似ているということで注目を集めている猫ちゃんがロシアにいる！

その猫ちゃんが こちら→



メインクーンという品種で、とても賢いので、犬のように訓練をすることもできるのだそうです。この猫ちゃんはすでに5万人のフォロワーを抱えているのだとか・・・。

## 無駄吠えの少ない犬種トップ 10

「吠える」というのは、犬にとって自然な行為ですが、犬種によって吠えやすいわんちゃん、あまり吠えないわんちゃんがあります。

もちろん、どんな犬種でも一頭一頭個性がありますので、おしゃべり好きなわんちゃんや、物静かなわんちゃんもいます。

ここでは一般的に「無駄吠え」が少ないとされる犬種をランキングで紹介し  
ます。

### 1位・・・バセンジー

ほとんど吠えないとして有名な犬種です。もし吠える時は特徴的な（ヨーデル）声で鳴いたりします。

### 2位・・・マスティフ

のんびりソファやベッドで寝るのが大好きで、とっても優しいマスティフ。もともとガードドッグとして発達してきたので、家庭を守ろうとしますがよっぽどのことがないと吠えないとされています。

### 3位・・・ブルドッグ

見た目はタフですが、優しい性格の持ち主。もともとはブル（雄牛）と闘う犬として発達してきましたが、現在では子供や他のペットとも仲良く出来るよう改良されてきました。

### 4位・・・アラスカン・マラミュート

### 5位・・・フレンチ・ブルドッグ

### 6位・・・チェサピーク・ベイ・レトリバー

### 7位・・・ブラッドハウンド

### 8位・・・ミニチュア・シュナウザー

### 9位・・・ゴールデン・レトリバー

### 10位・・・シベリアン・ハスキー

犬種の持つ特性を知ったうえで、個々のワンちゃんにあったトレーニングをしてあげたいですね。

# 本の広場

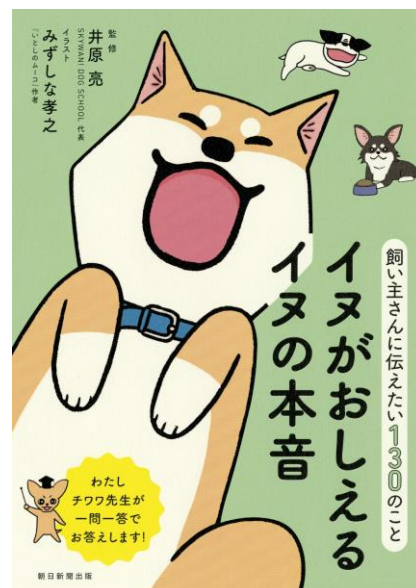
## 飼い主に伝えたい 130 のこと

### イヌがおしえるイヌの本音（井原 亮）

犬に関する何故？ を、犬が犬に教えるという、斬新な視点で書かれた本です。

こうだったら飼い主をメロメロにして、たくさん遊んでもらえるよ！ というやり取りには思わずニタニタしてしまいます。

飼い主が思わずハッとしてしまう犬の本音を、イラストを使って紹介してくれているので、とても読みやすい1冊です。



### 《本の目次の一部》

- 1章:伝えるしぐさ
- 2章:ワンコミュニケーション
- 3章:イヌの暮らし
- 4章:ナゾの行動
- 5章:体のヒミツ
- 6章:イヌ雑学

イラスト付きで読みやすいので、犬を飼い始めた人、犬の気持ちを理解したい人におすすめの1冊です。